

報道関係者各位

2020年10月7日

お部屋さがしは
いい部屋ネット

**「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<奈良県版>」
「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<奈良県版>」同時発表**

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<奈良県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<奈良県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020<奈良県版>」主なポイント

「街の住みこち」総合トップ5は

きたかつらぎぐん おうじちょう きたかつらぎぐん こうりょうちょう
「北葛城郡王寺町・北葛城郡広陵町・生駒市・葛城市・橿原市」

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	北葛城郡 王寺町	69.1	1.05	91
2位	2位	北葛城郡 広陵町	60.4	0.82	108
3位	3位	生駒市	59.6	0.80	372
4位	4位	葛城市	59.1	0.79	118
5位	6位	橿原市	57.7	0.75	388
6位	7位	奈良市	57.3	0.74	1145
7位	5位	香芝市	56.9	0.73	245
8位	-	生駒郡 三郷町	53.4	0.64	77
9位	-	生駒郡 平群町	52.4	0.61	72
10位	8位	天理市	51.7	0.59	201

回答者数 4,304名

○ 住みこちトップは「北葛城郡王寺町」

北葛城郡王寺町が、交通利便性や親しみやすさ、行政サービスなどが評価され、昨年同様1位となっています。同じく北葛城郡の広陵町は、静かさや治安、行政サービスなどが評価され、昨年同様2位となっています。

○ 住みこちトップ10は北西部に集中

住みこちトップ10にランクインした自治体はいずれも北西部に位置し、大阪や京都にアクセスしやすく、ベッドタウンという性格をもつ町です。

居住地域の満足度について、大変満足:2/満足:1/どちらでもない:0/不満:-1/大変不満:-2という選択肢の平均値でランキングを算出。総回答者数は4,304名で50名以上の回答が得られた自治体が対象。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020<奈良県版>」主なポイント

「住みたい街(自治体)」総合トップは「奈良市」

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	1位	奈良市	24	1.4%
2位	2位	橿原市	23	1.4%
3位	10位	北葛城郡 王寺町	11	0.7%
4位	3位	生駒市	9	0.5%
5位	4位	香芝市	8	0.5%

回答者数 1,672名

○ 住みたい街は、県庁所在地の「奈良市」が1位

住みこち6位の奈良市が得票率1.4%で1位、2位は住みこち5位の橿原市、3位は住みこち1位の北葛城郡王寺町となっています。

○ “現状肯定派”が主流

「住みたい街は特にない」:52.5%、「今住んでいる街に住み続けたい」:21.5%、合計74.0%と高い比率になっています。

県内ののみを集計対象とした順位。

《詳細データについて》

本調査は今回が第2回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照下さい。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース4ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

街の住みこち(自治体)ランキング上位の分析 <総合1~3位>

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素をレーダーチャートにすると、その自治体のイメージが把握できます。基準点(下図点線)よりもどの項目が大きく広がっているかで特徴がわかります。

自治体1位 (1.05P:偏差値69.1) 北葛城郡 王寺町(きたかつらぎぐん おうじちょう)



所長コメント

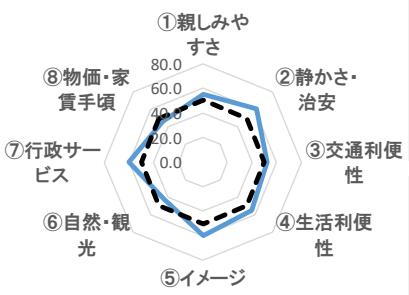


居住者コメント

県の北西部に位置。明治時代に県内で初めて鉄道が開通した町で、奈良と大阪を結ぶ交通の要衝地として発展しました。大阪市や奈良市へのアクセスが良く、交通利便性の良い町です。達磨寺など、聖徳太子ゆかりの町としても知られています。

- 子供の頃から育った町なので多くのことを知っているし、人々は皆穏やか。生活する上で全く問題なく、ほとんど不満もない。そして大阪・天王寺という大都市にも電車で30分以内で行ける。自然も多く、子供の遊び場も多い。住むには理想的な環境。(男性・45歳・未婚・自営業)
- 緑豊かで自然が多いこと。(女性・48歳・既婚・専業主婦)

自治体2位 (0.82P:偏差値60.4) 北葛城郡 広陵町(きたかつらぎぐん こうりょうちょう)



所長コメント

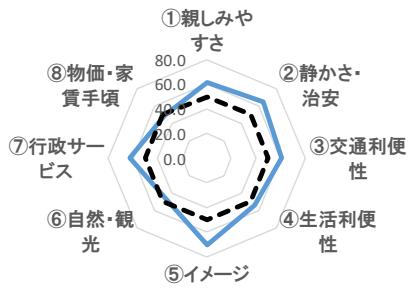


居住者コメント

奈良盆地の中西部に位置。箸尾駅を中心とした北部地域、地元の靴下産業が息づく西部地域、田園風景が広がる東部地域、閑静な住宅街が広がる真美ヶ丘地域に分かれています。広陵町は、かぐや姫の生まれ故郷と考えられています。

- 町内の大学がスポーツ科学など健康や体力などに関する学校のため、町と協賛で町民の体力測定などや健康診断(特にがん検診)の啓発活動に力を入れている。特に若年層に対しての支援(子宮がん、乳がん)の金銭的補助が充実している。(女性・64歳・未婚・パート)
- スーパーが町内に多くある。(男性・68歳・既婚・自営業)

自治体3位 (0.80P:偏差値59.6) 生駒市(いこまし)



所長コメント



居住者コメント

大阪府と京都府に隣接しており、生駒駅から大阪難波駅まで約20分と交通利便性の良い町です。また、関西文化学術都市・高山サイエンスティンがあり、文化学術研究や交流施設が整備されています。

- 電車で15分で鶴橋まで行けたり、乗り換え無しで三宮まで行けたりと他県にアクセスしやすいところ、周りが自然に囲まれているところが気に入っています。都会に行きやすい上に、住んでいる所は自然が多いので緑に癒されています。(女性・33歳・既婚・専業主婦)
- お金持ちの街だけあってみんな上品。(女性・41歳・既婚・役員)

住みたい街(自治体)1位: 奈良市

- 県内では、一番大きい市であり利便性も高いと感じる。(男性・67歳・既婚・無職)
- 観光都市として賑やか。(男性・40歳・既婚・技術・研究職)
- 子育て支援が充実している。(女性・26歳・既婚・公務員)
- 程よい田舎で、程よく便利。(男性・33歳・既婚・公務員)
- 福祉が充実している。(女性・44歳・既婚・パート)
- 寺社仏閣が多い。(女性・58歳・既婚・パート)

街の住みこち(自治体)ランキング 〈因子別〉

「住みこちに関する55項目の設問」の因子分析から得られた8つの要素別で、ランキングを集計しています。

- 総合トップの北葛城郡王寺町は、**交通利便性、親しみやすさ、行政サービス、物価**の4項目でトップにランクイン。
- 総合トップ10以外の自治体では、**宇陀市**が静かさ治安、**生駒郡斑鳩町**が自然観光のそれぞれトップにランクイン。
- 自然・観光では、**北西部と五條・北部吉野(五條市・大淀町)**と**北東部(宇陀市)**がランクイン。

〈①生活利便性〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	橿原市	67.2	0.34	388
2位	北葛城郡 王寺町	63.6	0.21	91
3位	北葛城郡 上牧町	58.6	0.03	66
4位	奈良市	58.5	0.02	1,145

〈②静かさ治安〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	宇陀市	68.4	0.66	60
2位	生駒市	64.8	0.58	372
3位	生駒郡 平群町	61.0	0.50	72
4位	北葛城郡 広陵町	61.0	0.50	108
5位	葛城市	57.3	0.43	118
6位	香芝市	57.3	0.43	245
7位	北葛城郡 王寺町	56.9	0.42	91
8位	吉野郡 大淀町	54.1	0.36	64
9位	奈良市	53.7	0.35	1,145
10位	生駒郡 三郷町	50.4	0.28	77

〈③交通利便性〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	北葛城郡 王寺町	67.4	0.42	91
2位	生駒市	60.6	0.21	372
3位	香芝市	60.6	0.21	245
4位	橿原市	60.1	0.19	388
5位	葛城市	57.5	0.11	118
6位	奈良市	56.6	0.08	1,145
7位	大和郡山市	56.1	0.06	275

〈④親しみやすさ〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	北葛城郡 王寺町	71.9	0.38	91
2位	生駒市	61.4	0.13	372
3位	香芝市	60.4	0.11	245
4位	葛城市	58.6	0.07	118
5位	奈良市	58.1	0.06	1,145
6位	橿原市	57.0	0.03	388

〈⑤イメージ〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	生駒市	70.1	0.49	372
2位	北葛城郡 王寺町	65.0	0.33	91
3位	奈良市	63.8	0.30	1,145
4位	北葛城郡 広陵町	59.8	0.17	108
5位	香芝市	57.5	0.10	245
6位	葛城市	56.2	0.06	118
7位	橿原市	55.8	0.05	388
8位	生駒郡 斑鳩町	55.6	0.05	82

〈⑥自然・観光〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	生駒郡 斑鳩町	74.0	0.57	82
2位	宇陀市	68.6	0.46	60
3位	奈良市	58.8	0.27	1,145
4位	五條市	56.3	0.22	85
5位	葛城市	53.9	0.17	118
6位	生駒郡 平群町	53.4	0.16	72
7位	橿原市	52.9	0.15	388
8位	桜井市	52.4	0.14	179
9位	吉野郡 大淀町	52.4	0.14	64
10位	北葛城郡 王寺町	52.3	0.14	91

〈⑦行政サービス〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	北葛城郡 王寺町	68.9	0.49	91
2位	生駒市	62.6	0.31	372
3位	葛城市	61.2	0.28	118
4位	北葛城郡 広陵町	59.6	0.24	108
5位	香芝市	58.7	0.21	245
6位	橿原市	56.9	0.16	388
7位	奈良市	55.1	0.11	1,145
8位	生駒郡 平群町	54.3	0.09	72
9位	生駒郡 斑鳩町	51.6	0.02	82
10位	天理市	51.3	0.01	201

〈⑧物価〉

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	北葛城郡 王寺町	74.0	0.38	91
2位	葛城市	69.1	0.31	118
3位	生駒郡 平群町	58.6	0.17	72
4位	天理市	56.1	0.14	201
5位	吉野郡 大淀町	54.7	0.12	64
6位	生駒郡 三郷町	54.2	0.11	77
7位	磯城郡 田原本町	53.5	0.10	97
8位	香芝市	53.4	0.10	245
9位	橿原市	52.4	0.09	388
10位	北葛城郡 上牧町	51.8	0.08	66

※評点がマイナス、偏差値50未満の項目はランキング未掲載。

調査概要

調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 奈良県居住の20歳以上の男女、2019年度・2020年度累計4,304名の回答を「住みこち」として集計し、2020年度回答者1,672名の回答を「住みたい街」として集計。
- [男女比] 男性49.5%:女性50.5%
- [未既婚] 未婚30.4%:既婚69.6% [子ども] なし34.5%:あり65.5%
- [世代比] 20歳代11.6%、30歳代21.2%、40歳代26.2%、50歳代22.0%、60歳以上19.0%
- ◇調査期間 2020年3月17日(火)~4月3日(金):2020年度調査
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:2 満足:1 どちらでもない:0 不満:-1 大変不満:-2)」の平均値を集計して作成。住みたい街ランキングは、フリーワード・サジェスト(入力された単語をもとに複数の候補を表示する)方式の回答をもとに投票数でランキング。
- ※ 調査は、2020年3月17日から4月3日にかけて実施していますが、「コロナ」に関するフリーコメント記載はほぼなく、コロナによる「住みこち」「住みたい街」ランキングへの影響は、ほとんどないと思われます。

住みこちランキングについて

ランキングは、現在居住している街について、「総合評価」の「全体としての現在の地域の評価」の平均値を集計して作成しています。その他、「住みこち」に関する下記55項目の設問でも、大変満足:2 満足:1 どちらでもない:0 不満:-1 大変不満:-2を選択肢として、回答を得ています。

総合評価	・全体としての現在の地域の評価
親しみやすさ	・気取らない親しみやすさ ・地元出身でない人のなじみやすさ ・地域のつながり ・近所付き合いなどが煩わしくないこと ・地域のイベントやお祭りなど
交通利便性	・幹線道路へのアクセスの良さ ・都心へのアクセスの良さ ・高速道路へのアクセスの良さ ・ランドマークや話題のスポットへの近さ ・勤務先・通学先へのアクセスの良さ ・ゴミ焼却場や産業廃棄物処理場等がない
生活利便性	・飲食店の充実度 ・雑貨・花屋・カフェ等の充実度 ・ファミレス・コンビニ等の充実度 ・美容院・酒屋・薬局・書店等の充実度 ・スーパー・量販店等の充実度 ・デパート等の大規模商業施設の充実度 ・商店街の充実度 ・映画館・劇場等の娯楽施設の充実度 ・バーや居酒屋など飲み屋の充実度 ・深夜営業の店の充実度 ・郵便局や銀行(ATM)等の充実度 ・スポーツ施設等の充実度 ・病院等の医療機関の充実度 ・賑わい ・スクール・習い事施設の充実度
静かさ・治安	・閑静さ ・騒音や騒々しさのなさ ・治安の良さ ・密集地火災の心配のなさ ・町並みの綺麗さ ・津波の心配のなさ ・地震の心配のなさ ・道路の混雑度合い ・パチンコ屋やギャンブル施設がないこと
イメージ	・おしゃれ・洗練さ ・高級感・ステータス ・再開発などの将来的な街の発展性 ・歩いて生活する良さ・歩行者への優しさ
自然・観光	・海や川・山などの自然の充実度 ・有名観光地や景勝地などの充実度 ・歴史・伝統
行政サービス	・公立保育園や児童館等の施設の充実度 ・小中学校や塾の教育の充実度 ・子供の医療費無料等の充実度 ・介護施設やデイサービス等の充実度 ・介護保険料等の行政サービスの充実度 ・博物館などの文化施設の充実度 ・図書館等の公共施設の充実度 ・公園や緑地・緑道等の充実度 ・ゴミ収集の頻度の高さ・粗大ゴミの簡単さ
物価・家賃手頃	・家賃や不動産価格の安さ ・物価の安さ ・電車・バスの混雑度合い ・不動産の資産価値の高さなど

解説者プロフィール

宗 健(そうたけし)



大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長 ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学 麗澤大学客員准教授
1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。
2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼担)・麗澤大学客員准教授。

- 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2020〈奈良県版〉」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2020〈奈良県版〉」と出所の表記をお願いします。
- 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞ 大東建託株式会社 広報部
TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentaku.co.jp